

2026年度前期【大学・長期】奨学金留学 募集要項

本学の奨学金長期留学(※1)とは、本学に在学しながら海外協定校付属の語学クラスに約1年間(30週間以上)留学するプログラムです。通常は大学付属の語学学校で語学を学びますが、語学力のある学生については、学部の授業を履修することも可能です。

なお、長期留学については1年に2度、学内から希望者を募り、所定の会議で応募者の選考を実施し、留学生を選抜します(健康栄養学科、心理学科、キャリア形成学科、人間健康学群のみ後期出発可能)。

(※1)奨学金とは…海外での学業を支援するため、経済的負担を軽減する目的で支給されるもので、金額は留学期間(1年)分の本学の学費相当分。

募集スケジュール

応募期間	2025/7/1(火)～8/29(金)
申込締切り日(厳守)	2025/8/29(金)
国際交流委員の先生との面談	応募後～9月中旬まで (各自で担当の先生に連絡を取り、面談日の相談をすること)
学校医との面談	7/7(月)、7/23(水) 13:00-15:00 (各自で保健室に予約し、いずれかの日程で校医面談を受けること。8月は日程未定のため、再度ご確認ください)
国際交流委員会で審議決定	9/24(水)
選考結果の発表	9/26(金)
留学準備	10月～
渡航前オリエンテーション	2026年1月下旬～(日時は別途センターから連絡)
国別の渡航予定時期(参考)	オーストラリア・フィリピン・台湾・韓国:2026年3月 ニュージーランド:2026年4月

応募資格

語学力の証明(※2)	英語圏	・英検準2級以上、TOEIC425点、もしくはTOEFL・IBT43以上(英検 CBT 試験、TOEIC IP テストのスコアも可)
	韓国語	・TOPIK レベル2以上または「ハングル」能力検定4級以上 ・学内の韓国語授業の単位取得 ・本学の短期韓国語研修を修了
	中国語	・中国語検定準4級以上 ・学内の中国語授業の単位取得 ・本学の短期中国語研修を修了
その他	健康状態に問題がないこと、学科推薦が得られること (国際交流委員の先生との面談では授業態度、出席率、成績等が測られる)	

(※2) 語学力の証明は、上記いずれかを満たすこと。

※ 健康栄養学科、看護学科、作業療法専攻、言語聴覚専攻の学生は卒業が1年遅れるので保護者やクラスアドバイザーの先生とよくご相談の上、ご応募ください。

★留学前・留学後の語学検定試験受験(自費)が必要です。

応募提出書類

- 留学願（志望動機・同意書を含む） 語学の成績証明書 健康調査票

留学における単位認定

対象学科：キャリア形成学科、心理学科、福祉リハビリテーション学科（社会福祉専攻）、
こども教育学科、人間健康学群

読み替え可能な単位数上限

- ・大学付属機関内で語学科目のみ履修する場合：24 単位
 - ・大学または付属機関内で語学科目および専門科目を履修する場合：30 単位
- ※キャリア形成学科は「長期留学」12 単位と合わせて上記単位数が上限として認定されるが、帰国後の学科判断による。その他の学科についてはどれだけの単位を付与するかは学科判断となる（専門科目を履修しない場合、読み替え単位数は少ない場合が多い）。

国際交流委員の教員一覧

キャリア形成学科	呉 鴻 先生、朝比奈 英夫 先生
健康栄養学科	岩中 伸壮 先生
看護学科	キット 彩乃 先生
心理学科	淀 直子 先生
福祉リハビリテーション学科	北山 淳 先生
こども教育学科	田縁 真弓 先生
人間健康学群	酒井 浩二 先生

留学先の海外協定校一覧

カナダ	・レジャイナ大学 ・トンプソンリバーズ大学 (カナダ政府の留学ビザ制限により長期留学不可)
アメリカ合衆国	・ポートランド州立大学（現在 ESL の一般英語コースは停止中） ・ニューメキシコ大学（後期の留学のみ可）
オーストラリア	・シーキュー大学（現在 ESL の一般英語コースは停止中） ・スウィンバーン工科大学
ニュージーランド	・リンカーン大学
フィリピン	・ラブラブセブ国際大学
韓国	・梨花女子大学 ・慶熙大学 ・蔚山科学大学
台湾	・東呉大学

※奨学金留学の応募用紙「留学申込書」と「健康調査票」は、国際交流センターHP の下記ページからダウンロードも可能です。https://www.koka.ac.jp/kokusai/index_3.php